

ぬくもりとおもいやりの医療

手術支援ロボット導入しました

公立松任石川中央病院では、第五次増改築事業の一環として手術室を増設し、手術支援ロボットを導入しました。当院の手術室での手術および処置件数は年2,000件を超え、全身麻酔手術も年1,200件を超えています。これに対応していくために手術室を増設しました。

また、「高度医療の充実と医療水準の向上」という基本方針に基づき、手術支援ロボットを導入しました。この手術支援ロボットが保険診療で利用出来るのは、現在泌尿器科だけです。当院における泌尿器科手術は腹腔鏡手術が可能なることもあり、年400件を超えています。手術支援ロボットの導入により、より多くの患者さんを受け入れることが可能となります。



ロボット手術について泌尿器科の前田医長に伺いました。

①手術支援ロボットをめぐる社会情勢など

今からおよそ15年前に手術用ロボットが米国で誕生して以来、驚くべき速度で世界中に普及しました。日本は認可が遅れ、世界の中ではロボット後発国となっていました。2009年に薬事承認機器となり、2012年に前立腺癌に対する手術支援ロボットによる腹腔鏡下前立腺摘除術が認められて以降、爆発的な普及が始まり、2015年10月現在およそ200台弱の手術用ロボット「ダビンチ・サージカルシステム」が国内の病院で稼働している状況にあります。今後、新たに保険で認められることが最も確実視されている「腎癌に対する腎部分切除術」なども可能性が広がり、泌尿器腫瘍手術の更なる精度・安全性の向上が期待されています。

②当院の今後に向けた展望

石川県内で4台目となる「ダビンチ・サージカルシステム」が本年8月末に当院手術部へ設置されました。10月より当院での手術支援ロボットによる腹腔鏡下前立腺摘除術が開始となり、当院手術部「ダビンチ・チーム」の献身的な協力支援のおかげで順調なスタートを切ることができました。現在、週1回のペースで手術を行っており、更なる技術の向上、高い安全性の確保を目標に努力していきます。

③ダビンチによる手術のメリットや今後の展望など

開腹手術から腹腔鏡手術・内視鏡手術の時代へ移行し、術後回復の早さ、術後疼痛軽減、視野が拡大した事による切除精度の向上など、多くの恩恵がもたらされてきました。ダビンチ・サージカルシステムによるロボット手術は従来のマニュアルによる腹腔鏡手術と比較して格段に手術内容の精度が向上しており、それこそミリ単位の操作が可能で、骨盤などの狭い術野では特にロボットの利点が大いと感じます。手術支援ロボットによる腹腔鏡下前立腺摘除術では、従来の開腹手術と比較して出血量が少なく、術後合併症として起こりやすい尿失禁に対しても格段に成績が向上しており、今後ますます手術治療を受ける患者さんが増えていくのではないかと予想しています。南加賀地区で高度な泌尿器手術を提供出来る病院として、今後も一層、技術と知識を研鑽していきます。

泌尿器科ダビンチ担当医



押野谷 幸之輔 部長



前田 雄司 医長



稲村 聡 医長

チーム医

新任医師紹介

この秋の新任医師3名を紹介いたします。整形外科の医師と研修医2名です。皆さん、よろしくお願い致します。

整形外科
医長 新村 和也診療部付
研修医 望月 一太郎診療部付
研修医 中村 友祐

除草ボランティア

8月29日(土) 早朝、白山商工会議所女性部、白山石川ロータリークラブ夫人の会、白山ロータリークラブ夫人の集いの有志約20名による除草作業が行われました。

毎年、ご奉仕いただきましてありがとうございます。これからも病院の環境整備など、ご協力をお願い致します。



白山会 ちよのふれあいセンター作品展

病院の1階レストラン「かがやき」前の休憩スペースにて、白山会ちよのふれあいセンターの方々の作品展を開催しました。

素敵な作品が、実は新聞紙で出来ていたり、はぎれで出来ていたりという驚きと、作品を作られた方のお歳を見て、さらに驚くという、とても素敵な作品展でした。当院に通院されている方の励みにもなったのではないのでしょうか。

次回の作品展も楽しみにしております。



登録医のご紹介⑥

今回紹介させて頂くのは、「やなぎ内科クリニック」です。

やなぎ内科クリニック

柳 昌 幸 先生



やなぎ内科クリニック

専門領域：内科、消化器科、胃腸科

〒924-0802 白山市専福寺町161-1
TEL (076) 277-6200

☆☆クリニックよりひとこと☆☆

平成19年1月に白山市専福寺町にオープンしました。

患者にやさしく気軽に受診できる地域の「かかりつけ医」として皆様の健康をサポートさせていただきます。糖尿病や高血圧などの生活習慣病、アレルギー疾患、認知症などの診断や治療管理といった一般内科領域はもちろん、専門である肝臓病や消化器疾患、がん緩和医療、さらには苦痛のない高精度の胃・大腸内視鏡検査治療など信頼かつ安心できる最新医療の提供を目指しております。必要に応じて、通院できない寝たきりの患者さんやガン末期の患者さんの在宅医療もサポートさせていただきます。

また、公立松任石川中央病院をはじめ、地域基幹病院や他科の医院とも密接な連携をはかり、ひとりひとりの患者さんの病状や要望に応じた最適な医療を提供していくことを目標としております。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~18:00	○	○	○	—	○	※

※休診日：日曜、祝日、木曜午後

※土曜午後の診療時間は13:30~16:00となります。

業務改善発表会

もっと知ろう
病院の取り組みを

公立松任石川中央病院では、各部署が様々な「医療の質の向上」に向けた取り組みを行っています。毎年、院内発表会として行っていましたが、今年は公開発表会として開催することとなりました。患者サービス、安全管理や健全経営など現場の実践事例をわかりやすく紹介いたします。

また、注目されている「乳がんについて」、「手術支援ロボットについて」の講演会も開催いたします。

日時 平成27年12月20日(日) 午後1時30分~午後4時

場所 松任学習センター コンサートホール

※当日は公立松任石川中央病院から会場までのシャトルバス（無料）を運行いたします。

会場周辺には駐車場が少ないので、シャトルバスをご利用下さい。

発行：公立松任石川中央病院広報委員会

URL <http://www.mattohp.jp>

〒924-8588 石川県白山市倉光三丁目8番地

TEL.076-275-2222 FAX.076-274-5974

E-mail mattohp@asagaotv.ne.jp